2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名	株式会社タチエス	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	7239	URL	https://www.tachi-s.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	山本　雄一郎
問合せ先責任者	（役職名） 代表取締役執行役員	（氏名）	小松　篤司　　(TEL) 0428-33-1917
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	2026年12月２日

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（　証券アナリスト・機関投資家向け　）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	137,370	7.7	7,143	153.3	7,789	138.5	27,909	994.3
2026年３月期中間期	127,551	△12.1	2,819	7.2	3,265	83.6	2,550	164.6

（注）包括利益　2027年３月期中間期　29,843百万円（　－%）　2026年３月期中間期　733百万円（△75.4%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	812.97	700.44
2026年３月期中間期	74.37	69.88

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	257,000	145,538	51.7
2026年３月期	170,372	105,904	61.6

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　132,850百万円　　2026年３月期　104,880百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	51.90	－	53.10	105.00
2027年３月期	－	57.50			
2027年３月期(予想)			－	57.50	115.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	307,000	14.1	14,100	21.5	14,200	2.8	30,900	232.3	900.09

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：有

新規　12社（社名）株式会社タチエストーヨーグループホールディングス他

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	35,242,846株	2026年３月期	35,242,846株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	889,517株	2026年３月期	922,317株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	34,329,900株	2026年３月期中間期	34,292,400株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「１．当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2

２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 5
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
（企業結合等関係） …… 9

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、中東情勢の緊迫の長期化によりエネルギー・原材料価格が物価全体の高騰を招く中においても、雇用・所得環境の改善やAI・半導体関連事業が主導する形で緩やかな回復基調が続いております。海外においては、米国経済は底堅く推移しましたが、中国経済は、輸出は好調さを示すものの、内需は引き続き低迷しています。また、地政学的リスクや各国の通商政策の変更が、引き続き世界経済の不確実性要因となっております。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、グローバルにおけるエネルギー高騰を受け、アフォーダブル（手頃な価格）な車種や電動車への需要のシフトが進んでいます。この様な市場環境下、中国自動車メーカーはコスト競争力を活かし、輸出拡大や海外市場への進出を加速させており競争環境は厳しさが増しています。当社グループにおいては、市場及び顧客ニーズの変化に迅速に対応し、グローバルでの競争力向上に努めております。

このような経営環境のもと、当中間連結会計期間における業績は、売上高は1,373億7千万円と前年同期比7.7%増となり、営業利益は71億4千3百万円（前年同期比153.3%増）、経常利益は77億8千9百万円（前年同期比138.5%増）、子会社株式取得による負ののれん発生益により、親会社株主に帰属する中間純利益は279億9百万円（前年同期比994.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日　　本

売上高は505億8千6百万円（前年同期比1.9%増）、営業利益は25億3千7百万円（前年同期比60.6%増）となりました。

②北　　米

売上高は254億9千4百万円（前年同期比39.6%増）、営業損失は2億3千9百万円（前年同期は営業損失1億6千9百万円）となりました。

③中　南　米

売上高は511億3百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は28億8千5百万円（前年同期は営業損失4億1千7百万円）となりました。

④ア　ジ　ア

売上高は101億8千5百万円（前年同期比33.6%増）、営業利益は22億1千3百万円（前年同期比25.4%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の資産合計は、2,570億円と前連結会計年度末に比べ866億2千7百万円増加しております。これは主に、当中間連結会計期間より株式会社タチエストーヨーグループホールディングス及び同子会社11社を連結範囲に含めたこと等の要因により、現金及び預金が138億4千8百万円、投資有価証券が120億8千2百万円、有形固定資産が270億1千5百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、1,114億6千1百万円と前連結会計年度末に比べ469億9千2百万円増加しております。これは主に短期借入金が158億8千3百万円、当中間連結会計期間より株式会社タチエストーヨーグループホールディングス及び同子会社11社を連結範囲に含めたこと等の要因により、支払手形及び買掛金が115億5千4百万円、流動負債その他が106億7千万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産合計は、1,455億3千8百万円と前連結会計年度末に比べ396億3千4百万円増加しております。これは主に、利益剰余金が260億7千1百万円、非支配株主持分が116億6千4百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2026年11月13日）公表しております「（開示事項の経過）通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,684	59,532
受取手形及び売掛金	46,331	57,398
有価証券	8	239
商品及び製品	1,822	4,178
仕掛品	1,230	2,407
原材料及び貯蔵品	13,038	17,923
その他	7,340	15,100
貸倒引当金	△1,220	△1,551
流動資産合計	114,236	155,228
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,398	18,913
機械装置及び運搬具（純額）	11,316	17,767
その他（純額）	12,312	23,361
有形固定資産合計	33,026	60,042
無形固定資産	1,094	1,456
投資その他の資産		
投資有価証券	3,958	16,040
その他	18,336	24,490
貸倒引当金	△280	△257
投資その他の資産合計	22,015	40,273
固定資産合計	56,136	101,772
資産合計	170,372	257,000

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,162	44,717
短期借入金	46	15,929
未払法人税等	1,880	2,409
役員賞与引当金	63	―
訴訟損失引当金	408	947
資産除去債務	―	9
その他	17,203	27,873
流動負債合計	52,764	91,887
固定負債		
社債	4,009	4,009
長期借入金	―	315
役員退職慰労引当金	―	129
株式給付引当金	412	359
退職給付に係る負債	3,542	5,635
資産除去債務	14	83
その他	3,725	9,039
固定負債合計	11,704	19,573
負債合計	64,468	111,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	7,907	7,907
利益剰余金	66,890	92,961
自己株式	△1,305	△1,252
株主資本合計	82,533	108,657
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	884	1,258
為替換算調整勘定	21,068	22,569
退職給付に係る調整累計額	394	365
その他の包括利益累計額合計	22,347	24,193
新株予約権	6	6
非支配株主持分	1,017	12,682
純資産合計	105,904	145,538
負債純資産合計	170,372	257,000

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	127,551	137,370
売上原価	116,132	121,084
売上総利益	11,419	16,285
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	3,109	3,172
発送運賃	1,380	1,526
その他	4,109	4,443
販売費及び一般管理費合計	8,599	9,142
営業利益	2,819	7,143
営業外収益		
受取利息	294	344
受取配当金	118	72
持分法による投資利益	266	224
為替差益	－	126
雑収入	248	114
営業外収益合計	928	882
営業外費用		
支払利息	212	117
為替差損	195	－
雑支出	75	119
営業外費用合計	482	237
経常利益	3,265	7,789
特別利益		
固定資産売却益	13	36
負ののれん発生益	－	22,937
関係会社出資金売却益	21	－
特別利益合計	34	22,974
特別損失		
固定資産処分損	15	12
事業構造改善費用	296	478
特別損失合計	311	490
税金等調整前中間純利益	2,988	30,273
法人税、住民税及び事業税	885	1,709
法人税等調整額	△909	598
法人税等合計	△23	2,308
中間純利益	3,012	27,964
非支配株主に帰属する中間純利益	461	55
親会社株主に帰属する中間純利益	2,550	27,909

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	3,012	27,964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	671	373
為替換算調整勘定	△2,394	999
退職給付に係る調整額	△5	△28
持分法適用会社に対する持分相当額	△549	534
その他の包括利益合計	△2,278	1,879
中間包括利益	733	29,843
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	345	29,755
非支配株主に係る中間包括利益	388	88

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,988	30,273
減価償却費	2,358	2,628
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△119	△70
受取利息及び受取配当金	△413	△417
支払利息	212	117
持分法による投資損益（△は益）	△266	△224
固定資産処分損益（△は益）	2	△24
負ののれん発生益	－	△22,937
売上債権の増減額（△は増加）	△847	6,662
棚卸資産の増減額（△は増加）	1,357	62
仕入債務の増減額（△は減少）	601	△4,854
その他	△459	△1,117
小計	5,415	10,099
利息及び配当金の受取額	774	688
利息の支払額	△159	△72
法人税等の支払額	△1,740	△1,986
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,289	8,727
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1	△13
定期預金の払戻による収入	－	1,000
有価証券の純増減額（△は増加）	－	△228
有形固定資産の取得による支出	△2,484	△2,487
有形固定資産の売却による収入	34	1,148
投資有価証券の取得による支出	△0	－
投資有価証券の売却による収入	0	－
関係会社株式の取得による支出	－	△404
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	－	△4,411
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による支出	△889	－
その他	△75	△54
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,415	△5,450
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	14,980
自己株式の増減額（△は増加）	56	－
非支配株主への配当金の支払額	△274	－
配当金の支払額	△1,785	△1,836
その他	△279	△267
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,282	12,875
現金及び現金同等物に係る換算差額	162	△1,316
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,246	14,836
現金及び現金同等物の期首残高	43,593	44,577
現金及び現金同等物の中間期末残高	42,346	59,413

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年８月28日付で株式会社タチエストーヨーグループホールディングスの全ての株式を取得し、同社を連結子会社としております。この結果、当中間連結会計期間において、利益剰余金が260億7千1百万円増加し、当中間連結会計期間末において利益剰余金が929億6千1百万円となっております。

(セグメント情報等)

１.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額(注)１	中間連結損益計算書計上額(注)２
	日　本	北　米	中 南 米	ア ジ ア	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	49,624	18,268	52,037	7,621	127,551	－	127,551
外部顧客への売上高	49,624	18,268	52,037	7,621	127,551	－	127,551
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,073	64	217	5,178	7,533	△7,533	－
計	51,698	18,332	52,254	12,799	135,085	△7,533	127,551
セグメント利益又は損失(△)	1,580	△169	△417	1,765	2,758	60	2,819

(注)　１　セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。
　　２　セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額(注)１	中間連結損益計算書計上額(注)２
	日　本	北　米	中 南 米	ア ジ ア	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	50,586	25,494	51,103	10,185	137,370	－	137,370
外部顧客への売上高	50,586	25,494	51,103	10,185	137,370	－	137,370
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,276	67	715	6,035	9,094	△9,094	－
計	52,862	25,562	51,819	16,220	146,464	△9,094	137,370
セグメント利益又は損失(△)	2,537	△239	2,885	2,213	7,397	△253	7,143

(注)　１　セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。
　　２　セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２.報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において報告セグメントとして区分していた「中国」及び「東南アジア」については、中国事業再編に伴う事業管理体制の変更により、当中間連結会計期間より「アジア」として統合しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。

（企業結合等関係）

（取得による企業結合）

当社は、2026年４月10日開催の取締役会決議に基づき、同日付で株式譲渡契約を締結し、株式会社 TOYO H&I が新たに設立した株式会社タチエストーヨーグループホールディングスの株式を８月28日付で取得して、同社を子会社化いたしました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称　株式会社タチエストーヨーグループホールディングス

事業の内容　　自動車用シート及び内装事業

② 企業結合を行った主な理由

当社が2021 年度より推進している中期経営計画Transformative Value Evolution（通称 TVE）において、事業ポートフォリオの変革として３つの「シンカ」を設定しております。自動車用シート事業・シート部品事業を中心とする深い「深化」で収益力を上げ、そこで得た収益を進む「進化」、新しい「新化」に投資し、事業ポートフォリオを拡げ、成長させることを狙いとしております。

本株式取得は、2025 年５月に発表した TVE Wave２ 2027 における「深化」の事業領域拡大に資するものであり、顧客ポートフォリオの拡充、製品の相互活用とアセット最大活用、開発リソースの効率化と技術革新の創出、事業領域の拡大の４つの領域でシナジーを見込んでおり、成長戦略の中で目指す 2030年度売上高4,000億円の達成に大きく貢献すると共に、今後ともお客様へのより付加価値の高い商品・サービスの提供を通じ、「選ばれ続ける企業」として、企業価値向上を図ってまいります。

③ 企業結合日

2026年８月28日

④ 企業結合の法的形式

株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑥ 取得した議決権比率

100％

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

(2) 中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

当中間連結会計期間では貸借対照表のみを連結しているため、連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間はありません。

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価(現金)	21,142百万円
取得原価	21,142百万円

なお、取得した株式の数は200株であります。

(4) 主要な取得関連費用の内訳及び金額

アドバイザリー費用等　　417百万円

(5) 負ののれん発生益の金額及び発生原因

① 負ののれん発生益の金額

22,937百万円

なお、上記の金額は暫定的に算定された金額です。

② 発生原因

企業結合時の時価純資産額が取得原価を上回ったため、その差額を負ののれん発生益として計上しております。